

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	児童福祉事業助成	事業開始年度	昭和37年	作成責任者		
担当部局庁	社会・援護局 障害保健福祉部	担当課室	障害福祉課 地域移行・障害児支援室	鈴木 建一		
会計区分	一般会計	上位政策	障害者の自立支援等に必要な経費			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算事業	関係する計画、通知等	「在宅心身障害児(者)療育事業等助成費補助金について」等			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	心身障害児(者)、保護者、及び施設職員等に対し、相談・療育指導、療育研修、通信教育等を行うことにより、心身障害児(者)等の福祉の向上を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅心身障害児(者)及び保護者に対する相談、療育指導。 ・在宅心身障害児(者)の保護者、ボランティアを対象に、専門家による講義、実技指導等の療育研修。 ・知的障害児(者)施設関係職員に対し、入所者の処遇等に関する技術の向上を図るための通信教育。 ・母子家庭の母及び寡婦の自立促進を図るため、ブロック別研修会を開催し、就労に必要な情報提供等を実施。 補助率: 定額(10/10)					
実施状況	平成20年度実績 ・相談事業(18,400回) ・療育研修(40回) ・知的障害児(者)施設職員通信教育事業(442名) ・母子寡婦福祉研修会(7ブロック)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	36	38	38	56	47
	執行額	36	36	36		
	執行率	100.0%	94.7%	94.7%		
	総事業費(執行ベース)	36	36	36		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	社会福祉法人 全国心身障害児福祉財団 事業終了後に提出される事業実績報告書により実施状況を確認している。				
	見直しの余地	在宅の障害児とその保護者への支援等の充実を図るため必要な経費の計上が必要である。				
予算監視の所見率化	一部改善(事業の優先度を勘案し縮減) 本事業については、20年以上の長期継続事業であることから、事業の優先度を勘案した上で予算の縮減をすること。					
補記						

厚生労働省 36百万円

[在宅の心身障害児、その保護者に対する相談事業等に要する経費を



【補助】

A (福) 全国心身障害児福祉財団 36百万円

[在宅の心身障害児に対する相談事業等を実施。一部事業については専門性を有する事業者へ委託]



【委託】

B (福) 全日本手をつなぐ育成会 5百万円	C (福) 全国重症心身障害児(者)を守る会 7百万円	D (財) 日本知的障害者福祉協会 6百万円	E (財) 全国母子寡婦福祉団体協議会 4百万円
---------------------------	--------------------------------	---------------------------	-----------------------------

[在宅の障害児に対する障害児、その保護者に対する相談、知的障害児(者)施設関係職員に対する通信教育、母子家庭の自立促進を図るための研修会の実施]

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A (福)全国心身障害児福祉財団			E (財)全国母子寡婦福祉団体協議会		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	相談事業の委託 (福)全日本手をつなぐ育成会 (福)全国重症心身障害児(者)を守る会 施設職員通信教育事業の委託 (財)日本知的障害者福祉協会 母子家庭等自立促進基盤事業の委託 (財)全国母子寡婦福祉団体協議会	22	事業費	研修会開催経費(旅費、通信運搬費等)	3
謝金	相談員、講師に対する謝金	13	連絡会議費	連絡会開催経費(旅費、会場借料等)	1
その他	通信運搬費、旅費、消耗品等	1			
計		36	計		4
B (福)全日本手をつなぐ育成会			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	相談員に対する旅費	3			
謝金	相談員に対する謝金	1			
その他	消耗品、通信運搬費、会場借料	1			
計		5	計		0
C (福)全国重症心身障害児(者)を守る会			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
謝金	相談員に対する謝金	6			
その他	通信運搬費、旅費、消耗品費、資料作成費	1			
計		7	計		0
D (財)日本知的障害者福祉協会			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
謝金	企画委員、講師、教材執筆に対する謝金	2			
旅費	企画委員、講師に対する旅費	2			
印刷製本費	テキスト印刷製本	1			
通信運搬費	テキスト、レポート等発送費	1			
計		6	計		0

費目・使途
(「資金の流れ」
においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)